

さぬきキウイっこ®

小型で良食味のキウイフルーツ新品種

作成者：香川大学／片岡郁雄

「さぬきキウイっこ®」の由来と開発経過



シマサルナシ (*Actinidia rufa*)

温暖地自生種の特長を活用
耐暑・耐乾・耐風性、果皮無毛、小型



キウイフルーツ (*A. chinensis*)

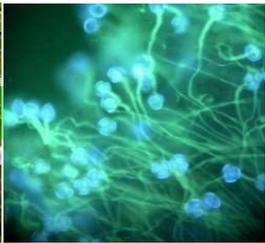
キウイフルーツのおいしさを導入
高糖度、低酸度



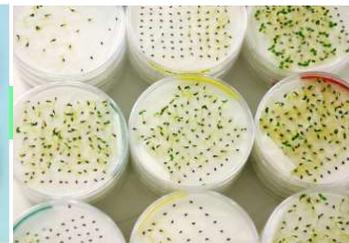
さぬきキウイっこ®



種間交配 2004



交雑種子の獲得



交雑実生の育成 2005



品種登録



2014 現地栽培試験 2010~2012



優良個体の選抜 2008~2010



選抜圃場への定植 2006

「さぬきキウイっこ®」の特長



小型でかわいい

果実の形・大きさ

- 果皮は楕円形，褐色で無毛，果肉は緑色または黄色.
- 果実重40～60g，通常のキウイフルーツの約半分.
- 収穫適期は10月中頃から11月初め.



買ってすぐ食べられ、日持ちも良好

簡便さ・日持ち

- 買ったその日に食べられる.
- 柔らかくなったら手で割って、絞り出して食べられる.

美味しくて、体に良い



果実の成分・食味

- 糖度は17～20%と高く，酸度は0.6～0.8%で，甘酸のバランスが良い.
- ビタミンCは30～60mg/100gFWと多く，ビタミンEも豊富.
- タンパク質分解酵素の活性が極めて低く，キウイフルーツ特有のイガイガ感がない.



丈夫で作りやすく、収量も多い

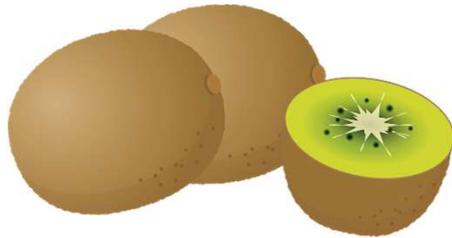
栽培特性・適応性

- 夏の高温と強日射、強風に耐えられる.
- 重要病害のかいよう病にかかりにくい.
- 単位面積当たりの収穫量が多い.

さぬきキウイっこ®(登録商標)

出願者:香川県・香川大学 登録番号第5569400号 2013年3月登録

さぬきキウイっこ®は、香川UP-キ1~5号の5品種の総称



果実(生・冷凍・乾燥)



苗木



菓子類



飲料・酒類

香川UP-キ1~5号(品種)

出願者:香川県・香川大学 登録番号第23671~23675号 2014年9月登録

香川UP-キ1号



香川UP-キ2号



香川UP-キ3号



香川UP-キ4号



香川UP-キ5号



さぬきキウイっこ®の生産と販売

香川県内 栽培面積:約8ha 生産量:約20t (2019年度)

- 香川県内で生産された果実や加工品は、すべて「さぬきキウイっこ®」の商標を付して県内外の大手スーパーマーケット、デパート、フルーツ専門店、オンラインショップ等で販売されています。
- 糖度15度以上の品質基準をクリアしたものは香川県推奨「さぬき讚フルーツ」の認証を受けて販売されています。

